

机テーブル の 雑学



4月。新しい生活を始められる方も多いのではないのでしょうか。真新しい学習机が家に届いたピカピカの一年生。一人暮らしを始めるにあたり、テーブルを新調された社会人の皆さん。机やテーブルを選ぶのって、なぜだかワクワクしますよね♪
今月は、そんな机(テーブル)の雑学と自分たちでテーブルを手作りするDIYのすすめです。お楽しみに♪

■ テーブルのルーツとは?



古代エジプトの時代からテーブルが使われていました

テーブル (table) の語源は、ラテン語で「板」を意味するタブラ(Tabula)にあります。板切れに足を付けたものがテーブルのルーツとされ、エジプト第17王朝(紀元前1663年～紀元前1570年)時代の木製テーブルが、現存する世界最古のテーブルとして発見されています。

■ 漢字：机の語源

漢字「机」の「几」も脚付の台を描いた象形文字なのです

その歴史は日本書紀にまで遡ります。平たい台を四つの枝で支えるという作りから、「突き枝」と呼ばれ、それが「つきえ」さらに「つくえ」となりました。

現在では主に、読み書きに用いるものを言うようになりましたが、古くは「文机(ふみづくえ)」と呼んで区別されていたように、読み書きに使う台を言ったのではなく、床に直接置けない物(神への供物、客人へ差し上げる飲食物や衣類)のをせる台のことを呼んでいました。

編集長が
独断と偏見
で選ぶ♪

世界のデザイナーズ テーブルはこれだ!



実用性と造形美を兼ね揃えた歴史的な名作テーブル。オリジナルは1939年にニューヨーク近代美術館の館長

ノグチ / コーヒーテーブル

A・コンガ・グッドイヤーの為にデザインしたとされています。



Isamu Noguchi
(1904 - 1988)
イサム・ノグチ



追いかけていた完璧な機能美が反映されたデザイン。このテーブルは、アイリーンがインテリアデザインを手掛けたE1027邸での仕事



E 1027 / サイドテーブル

でデザインした数多くの鋼管家具の1つです。

Eileen Gray
(1878 - 1976)
アイリーン・グレイ



ベンチにもテーブルにもなる斬新な発想の家具。

「購入者のイメージーションによって好きに使って欲しい」という事で使い勝手が良いように、平らで無駄をそぎ落とし平らに設計された、建築を思わせるネルソンらしい作品。



ネルソンベンチ

George Nelson
(1908 - 1986)
ジョージ・ネルソン

シンカ
NEWS



Design Labo 只今、DIYでプチイメチェン中!!

Design Labo が只今イメチェン中です。新しいテーブルが入りました。テーブルの天板はスタッフが杉浦棟梁に助けをもらいながら(^_^;)DIYしました!!

是非、素敵なテーブル&椅子を見に来て下さい。皆さんもDIYいかがですか? 《テーブルは販売しています。興味のある方はスタッフまで♪》





●Tさんの家● 碧南市

●家づくりの話をお聞かせください

手芸教室併用住宅を計画していました。いろんな建設会社を廻っていたものの、なかなか自分たちの要望が叶えられる会社に出会わずにいました。

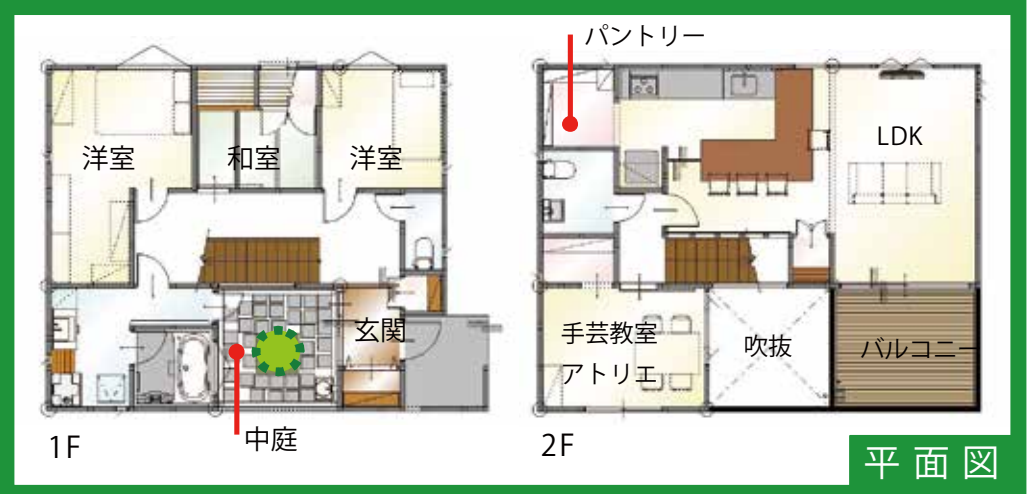
そんな時、雑誌を見て「高浜にこんな建築屋があるんだ」と知り、飛び込みで来店したのがシンカさんとの出会いです。熱心に自分たちの話を聞いてくれる姿勢や、その日のうちにモデルハウスを見せてくれる対応が心地良くて…。夫婦ともに営業の藤岡さんの人柄や、大岡さんのプランに共感する事が多く「シンカさんで家を建てよう」ということになりました。



土地を探して新築…という案もありましたが、結果的に主人の実家を建替える事に決定。要望は『プライバシーを保ちつつ明るく・開放的な空間にしたい』『子供が巣立った後だからこそ、自分たちが毎日わくわく出来て、好きな家具が似合う家になりたい』『建替える前に使っていたキッチンを利用したい』そして『手芸教室を開くためのアトリエ+カウンターキッチンがほしい』ということでした。



工事中は、榊建築さんが本当に色々考えてくださいました。細かく図面に記載のない部分の使い勝手や、見た目の美しさなど、提案してくれて有り難かったです。



家が完成し、外も中も家中どこを見ても大好きなところばかりです。

天気がよい時は、バルコニーでご飯を食べたり、コーヒーを飲んだり…。

周りの視線は全く気にならないし、鳥の声が聞こえて、自分だけの空を見上げられるとても贅沢な時間を過ごすことができます。



音楽や本もいらないうらい、心地良く生活させてもらっています。皆さん本当にありがとうございました。



↑ 階段とキッチンの関係がすごく好きと奥様。まるでお店に来たような、素敵な空間ですね。

お施主さまの 手芸教室の紹介

SORBET+
<http://sorbet29.blog92.fc2.com/>

